真岡市内飲食店等支援事業

＃真岡ごはん

真岡の「美味しい」をお届けします。

①

④

⑤

②

③

⑥

①天せいろ　②石臼　③店内の様子　④自家製の杏仁豆腐　⑤店舗外観　⑤店舗入口（看板）

【所在地】亀山 1-32-5
【駐車場】20 台程度
【営業時間】11：00 ～ 22：00 ※売り切れ次第終了
【定休日】　木曜日　※臨時休業あり
【電話】82-1796

手打ちそば かめやま（亀山）

昔ながらの農家のお屋敷を生かしたお蕎麦屋さん。地元真岡産を中心に、その時期に一番と思える産地のものを自家製粉しています。十割と二八そばは、細くどごし際立つ上品な舌ざわり。つゆは鹿児島県産の鰹節と北海道産の昆布からとるだしで、すっきりとしたおいしさ。ぜひご賞味ください。

読者プレゼント　応募締切　令和 6 年 10 月 31 日（木）※消印有効

抽選で、「せいろそば」を 10 名にプレゼントします。専用応募フォーム、または官製はがきに必要事項を記入し、応募ください。

【必要事項】応募者情報（住所･氏名･年齢･連絡先）
広報紙に関するご意見・ご感想など

【応募先】〒 321-4395 真岡市荒町 5191 番地
秘書広報課広報広聴係
「広報もおか 10 月号プレゼント」担当

応募フォーム

-注意事項-
＊市内外問わず 1 人 1 通応募可
＊応募数が定数を超えた場合は抽選
＊当選者のみ当選券を発送

広報もおか「あの日あのころ」×FMもおかコラボ企画

真岡・二宮 70 年を振り返って vol.1

市民の方が出演し、ラジオパーソナリティと対談しました。
全 3 回のシリーズでお届けします。

柳田（やなぎた） 眞由美（まゆみ）さん（72 歳）

生まれ育った真岡でこれからも先人たちの思いをつむぐ

私は昭和 27 年に大内村で 3 人きょうだいの長女として生まれました。子どもの頃は、昔自分が住んでいた地域が大内村だったという記憶は無く、歴史の授業で知りました。中学を卒業後、真岡女子高校へ進学しました。当時は、平屋の木造校舎だったので、春になると校庭にある桜の花びらが教室に入ってきて、季節を感じていました。また、片道10㎞の砂利道を自転車で通学していたので、雨や雪の時はとても大変だったのをよく覚えています。部活は放送部と演劇部に所属。放送部では創設に携わったり、大会へ出場しました。また、演劇部では、芸術祭などで披露していましたね。演劇が大好きだったので、将来は演劇の道に進みたいという夢もありましたが、夢のままで終わりました。

▲小学校の入学式にて

そして月日が流れ、20 歳の成人式では応募した感想文が選ばれ、代表でスピーチを務めました。実は、式の少し前に交通事故に遭い、気持ちが少し沈んでいた時でしたが、市役所の北側に完成したばかりの体育館で無事にスピーチを務めることができ良い思い出になりました。

▲成人式で代表のスピーチをしている柳田さん

その後、子育てをしながらボランティア活動を行い、現在も朗読ボランティア「ひばりの会」や戦争体験者の話を後世に伝える「八月の会」で活動しています。八月の会の活動では、昔の人たちのご苦労があって今の平和があることを伝えたいという思いを胸に約 20 年活動へ尽力しています。

振り返ると、あっという間の約 70 年で言葉では語り尽くせないたくさんの出来事がありました。これからも地域の人たちとのつながりを大切に大好きなまちで暮らしていきたいと思います。

※対談は、8 月 30 日（金）に放送されました。再放送は、11 月 15 日（金）の予定です。

FMもおかパーソナリティの大山さん（写真右）と柳田さん（写真左）

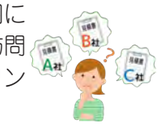
消費生活センターメモ No. 496

大雨や台風など災害時の住宅修理トラブル

＜事例1＞台風が通過した後、事業者が来訪し、「屋根瓦が浮いている。火災保険を使えば無料で住宅修理ができる」と勧誘を受けた。信用できるか。

「点検する」と訪問されたら、きっぱり断る

突然訪ねて来た事業者とその場で契約せず、複数の事業者から見積りを取り、周囲に相談することが大切です。電話や訪問による勧誘で契約した場合、クーリング・オフできる可能性があります。



「保険金が使える」と言われたら要注意

自然災害により建物が損傷した場合は、事業者に頼まず、自身で保険会社に直接相談しましょう。

トラブル急増中！「安価なネット広告」を見て急いで修理業者を探したら高額請求された

＜事例 2＞大雨で雨漏りしたため、インターネットで探した「基本料金〇円～」と安い事業者に来てもらった。ブルーシートをかけてもらっただけで 10 万円を請求され支払ったが、納得できない。

依頼する前に、出張費、作業内容、キャンセル料などをよく確認し、作業前に見積書をもらいましょう
納得できない場合は、断る勇気も必要です

現場を見て作業内容や料金が提案されるため、広告の表示や電話で説明された料金で依頼できるとは限りません。日頃から信頼できる事業者を調べておきましょう。

【相談窓口】消費生活センター（くらし安全課内）
TEL 0285-84-7830（ハナシテナヤミナシ）
平日　9:00～12:00　13:00～16:00　※相談料無料